

2020年6月8日

一般社団法人 Jミルク

アジアの牛乳飲用頻度、日本より高い傾向 5カ国・地域の利用動向を初めて調査

一般社団法人 Jミルクは、アジア 5カ国・地域で牛乳類が飲まれる頻度や牛乳類への意識などを初めて調査し、「アジア 5カ国・地域の牛乳類利用に関する調査」として結果をまとめました。

新興国では経済発展と所得向上を背景に、食生活の多様化・欧米化が進行し、市場規模も大きく拡大しています。中でも、東南アジア諸国では、食品分野での外資系企業の新たな事業展開もあり、そのスピードは急速です。一方、都市化による生活様式の変化や都市部と農村部との貧富の格差拡大も進んでおり、栄養の過剰と不足、栄養成分のアンバランスなど”栄養の三重負荷”といわれる問題も顕在化し、栄養や健康に対する意識やニーズも高まっています。

本調査は、近隣地域であり文化的類似性を持つアジアの食生活や栄養・健康問題のニーズに貢献することによって、わが国の酪農乳業の市場の拡大と長期的成長性を確保するための可能性を模索する観点から、東南アジアでの牛乳・乳製品の市場性や消費者の牛乳・乳製品に対する意識を把握することを目的として、ベトナム、タイ、マレーシア、インドネシア、台湾で、20～30歳代の若い層を対象に、実施したものです。

《調査結果のポイント》

1. 牛乳（味付けなし＝注）の飲用頻度は、日本より高い傾向

調査対象（20～30歳代）の飲用頻度と、日本の同年代の飲用頻度とを比較すると、アジアの飲用頻度は、大半で日本の同年代よりも高く、ベトナムについては日本の全世代の飲用頻度よりも高くなっている。

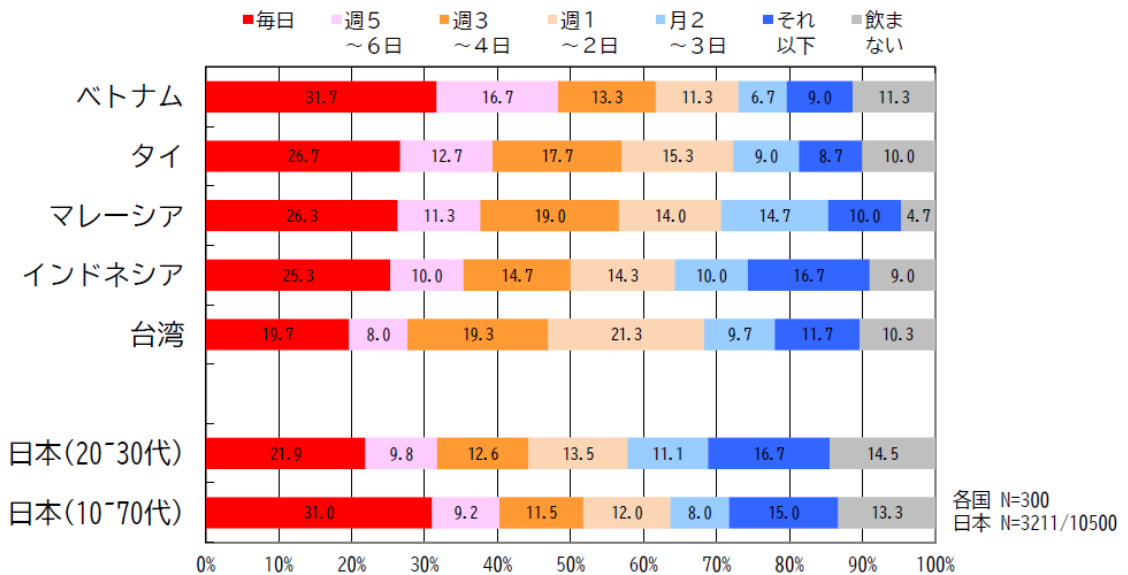
（注）本調査では、牛乳類について、次のように言葉を使い分けています。

- ・「牛乳類」：成分無調整牛乳、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、無脂肪牛乳、加工乳、乳飲料、甘味がついた白い乳飲料や、コーヒー・フルーツなどの香り・色・甘味が付いた乳飲料、など
- ・「味付けしていない（味なし）牛乳」：甘味などの味付けや、コーヒー・フルーツなどの香り・色を付けていない牛乳類（一般的な成分無調整牛乳や成分調整牛乳、高脂肪・低脂肪の牛乳、加工乳、カルシウムやビタミン類を強化・ラクトースフリーなどの乳飲料を含む、牛乳類）
- ・「味付き牛乳」：甘味が付いた白い乳飲料や、コーヒー・フルーツなどの香り・色・甘味が付いた乳

飲料、など

【質問】

いま現在、あなたご自身は、味付けしていない牛乳をどれくらいの割合で飲んだり、利用していますか。



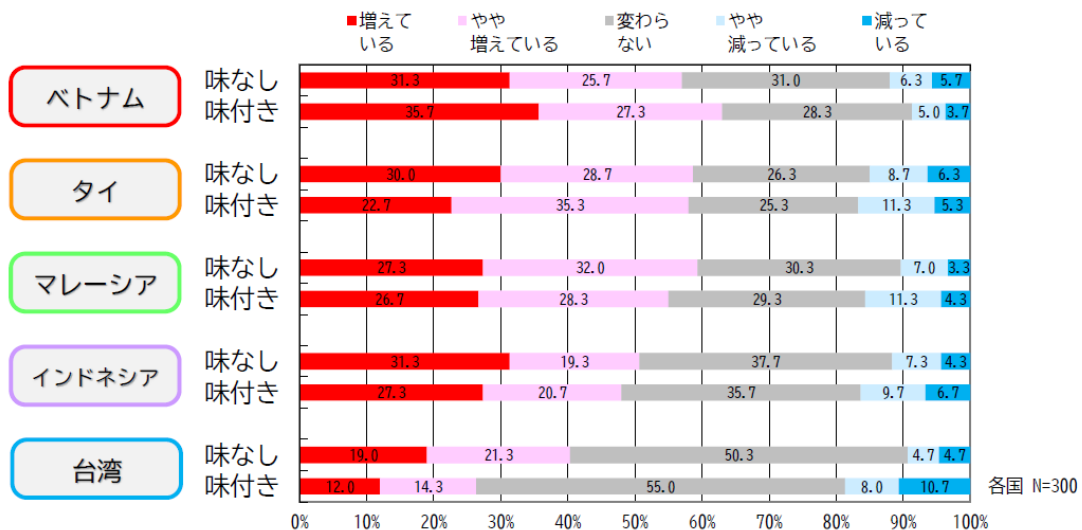
2. ベトナムは「味付き」、タイ・インドネシア・台湾は「味なし」の増加意識が高い

5カ国・地域のうち、ベトナムは味付き牛乳の飲用増加意識が高かった。

タイ・インドネシア・台湾では、味付き牛乳に比べて、味なし牛乳の飲用を増やしている傾向がある。特にタイでは、肥満や糖尿病などの生活習慣病患者が増加しており、味なし牛乳の飲用への意識が高まっていると考えられる。

【質問】

いま現在、あなたご自身では、味付けしていない牛乳／味付き牛乳を飲む量や回数が、この1年で増えたり減ったりしましたか。



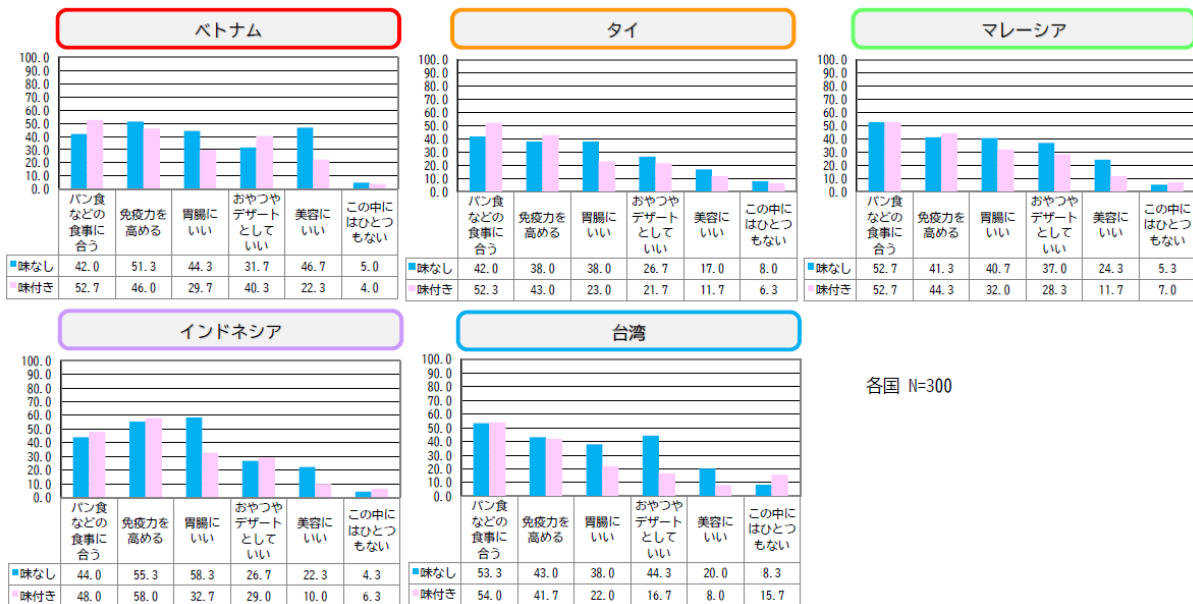
3. 「食事との相性」「免疫力」に高い意識

「あなた自身が、牛乳について当てはまると思うこと」について、「パン食などの食事に合う」を挙げた人が42.0～54.0%、「免疫力を高める」を挙げた人が38.0～58.0%と、ともに高かった。

ベトナムとインドネシアでは、味付き牛乳の方が「デザートにいい」と感じているが、それ以外の国は逆だった。

【質問】

いま現在、あなたご自身が、味付けしていない牛乳／味付き牛乳について、当てはまると思うことをお知らせください。



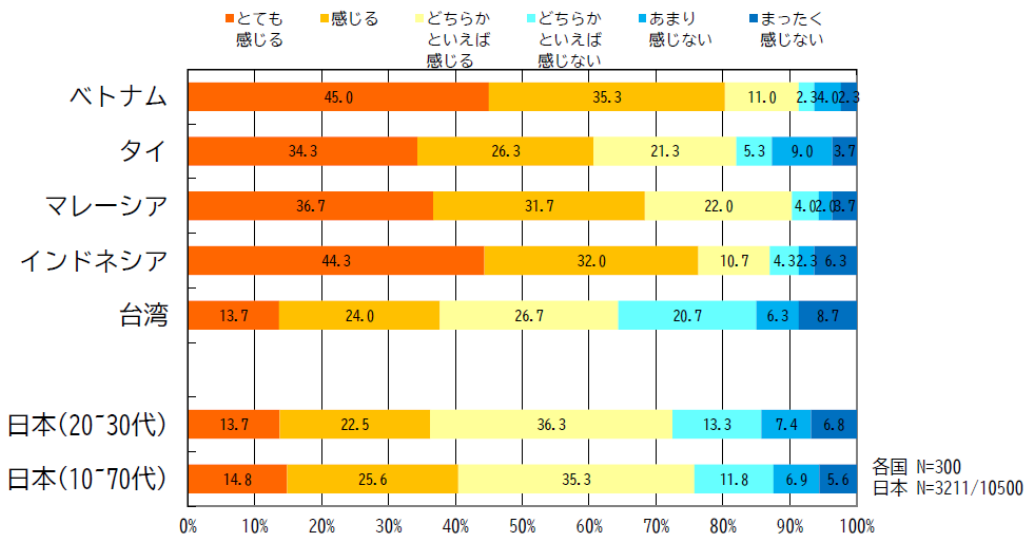
4. 酪農家への共感、ベトナム・インドネシアで高い

酪農家に対して「誠実さの印象／親しみ／感謝」といった「共感」の気持ちをどれくらい感じるか、については、ベトナムとインドネシアが特に高く、「とても感じる」と答えた人の割合は日本の約3倍に上った。東南アジアでは、牛乳類の需要増加に伴い、新しい農業として、酪農への就農希望が増えていることとも関連している可能性がある。

一方、台湾は特徴的に低かった。

【質問】

乳牛を飼い、牛乳を生産する「酪農家」に対して、あなたは「誠実さの印象／親しみ／感謝」といった「共感」の気持ちをどれくらい感じますか。



《調査方法の概要》

- ・調査地域＝ベトナム／タイ／マレーシア／インドネシア／台湾
- ・対象者属性＝20歳代～30歳代／男性・女性
- ・サンプル数＝各国 300ss（計 1,500ss）
- ・調査手法＝インターネットを活用した調査
- ・調査時期＝2019年12月27日～2020年1月9日

※詳細はJミルクホームページ (<https://www.j-milk.jp/>) に掲載しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 Jミルク
マーケティンググループ 伊藤
東京都千代田区神田駿河台 2-1-20 お茶の水ユニオンビル 5階
電話：03-5577-7494